

公表		事業所における自己評価総括表			
児童発達支援					
○事業所名	Reは一とてらす				
○保護者評価実施期間	令和7年1月7日～令和7年1月24日				
○保護者評価有効回答数	対象者数	13	回答数	11	
○従業者評価実施期間	令和7年1月7日～令和7年1月24日				
○従業者評価有効回答数	対象者数	6	回答数	4	
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年12月23日				
○分析結果					
	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意図的に行っている取組等		さらに充実を図るための取組等	
1	毎日振り返りや事前の打ち合わせの時間を設けることができている。ひとり一人のお子様の状況や特性を把握し、個別の対応や楽しい活動ができるように日々心掛けている。	その子の特性に合わせて、柵や鍵等の対策を行う。また、他の子と関わる際、活動内容によって時間をずらす、他の子の刺激にならないようにする等、都度話し合い対応している		職員間での共通理解を深めるため、ミーティングや勉強会の機会を増やしていきたい。	
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等		改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等	
1	保護者支援や関係機関の連携をもっと密に図っていかなければならないと思う。	面談や会議のスケジュールが立たない。早めに連絡を取り合い対応しなくてはならない。		保護者や関係機関に合わせた担当職員の配置換え。	